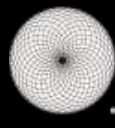




ISHIKAWA



攪拌 播り潰し
混合 練り合せ

より精密な
分析資料の調整

ごく少量の
硬質物の播潰

インバータ
可変速

いしかわしき かくはんらいかいき

石川式攪拌播潰機 AGB型 (卓上タイプ)

- 精密で強力な播り潰し能力を持つ為、分析試料の作製、ごく少量の硬質物の播潰などに適しております。一定時間に一定作業を行う機構なので、同一播潰物の作製が可能。防護カバー付の為、試料の分散も防げ、比較試験の正確なデータの構築に役立ちます。
- インバータ、タイマーが標準装備されておりますので、回転数と運転時間の設定が可能、より精密な試料の調整が行えます。
- 卓上タイプですので、移動も簡単にでき、設置場所を選びません。
- 試料の硬度に合わせて、鉢と杵先はめのう・アルミナ・炭化タングステンの材質がお選びいただけます。(鉢と杵先は同材質)



石川式攪拌播潰機の特徴

ISHIKAWAの攪拌播潰機は、「攪拌」「播り潰し」「混合」「練り合せ」を同時に行うことが出来る、世界で唯一の機械です。独自の基本構造で、密度の高い粒径均一性、混合均一性を実現し、製品の品質向上に貢献します。作業時間の短縮や、省力化などにもつながったと、数多くのお客様にご好評頂いております。

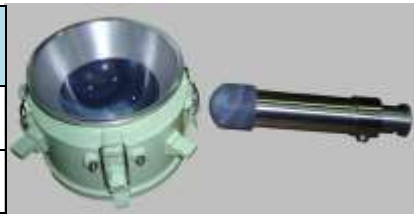
■仕様

形式	回転方式	鉢			機械の外形寸法			電源 単相 100V (kW)	杵 の数	かき 棒	重量 (kg)
		内径 (mm)	深さ (mm)	使用 容積 (ℓ)	長さ (mm)	幅 (mm)	高さ (mm)				
AGB型	FR式 (※1)	下記参照			400	400	690	0.9	1	無	36

※回転方式「FR式」: 鉢は回転させず、1組の杵を公転・自転させつつ更に杵1本1本を別々に歯車駆動で回転させる機構。

<鉢・杵先の種類及び特性> ※容積はともに0.05ℓ

	内径 (mm)	深さ (mm)	特性
めのう	120	28.5	硬度は磁器と同等ですが、耐摩耗性に優れ、分析用途に適しています。
アルミナ	120	28.5	硬度が高く、より硬い加工物の粉碎に適しています。耐薬品性も高い素材です。
炭化 タングステン	140	63	当社で最も硬く耐摩耗性の優れた素材です。分析用途に最適。



▲写真はメノウ鉢(鉢ホルダー付)、メノウ杵先

2015年8月現在



〒135-0053 東京都江東区辰巳一丁目1番8号
TEL:03-3522-1018 FAX:03-3522-1017
<http://www.ishikawakojo.jp>

株式会社 石川工場